キャラクター名: Julius Edelfelt/ユリウス・エデルフェルト（BUCP-PC③）

プレイヤー名:

シンドローム	ノイマン モルフェウス	ワークス	UGN支部長C	カヴァー	学校の用務員
オプショナル		年齢	47	性別	男性
覚醒	犠牲	衝動	自傷	初期侵食率	32 %
出自	安定した家庭	経験	永劫の別れ	邂逅	レクシー

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	2	0	0			2
精神	3	1	3			7
社会	2	0	0			2

HP	29
行動値	11
(非装備時)	11
戦闘移動	16
全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	4		ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	2	
運転：			芸術：			知識：	2		情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
ナイフ	
コネ：UGN幹部	
コネ：要人への貸し	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
特権階級/ローハイド	P	N		
比嘉智久（ひが・ともひさ）/シナリオ	P 執着	N 嫌悪		
レクシー（アレクシア）	P 慕情	N 悔悟		
八百枝 千弦 “トゥ・ビリオン”	P 信頼	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	8	残り財産P：	4

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセ：ノイマン	2	2	メジャー	ー	ー	シンドローム	ー	
効果：	C値-2							
急所狙い	3	2	メジャー	武器	ー	白兵・射撃	ー	
効果：	このエフェクトを組み合わせた攻撃の攻撃力+[Lv×2]する							
コントロールソート	1	2	メジャー	武器	ー	射撃	ー	
効果：	このエフェクトを組み合わせた判定は【精神】で行える							
砂の加護	1	3	オート	視界	単体	自動	ー	
効果：	対象が判定を行う直前に使用、その判定ダイス+[Lv+1]個する、1R1回まで							
ファンアウト	1	4	セットアップ	至近	範囲選択	自動	ー	
効果：対象は戦闘移動を行う、移動先は対象が決定、拒否可能。このエフェクトはあなたを対象にできず、1シナリオLv回まで使用できる								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

▼シンドロームと戦闘スタイル
ノイマン×モルフェウス
射撃型おじさん、トランプ(データ上はナイフ)投げるよ
＊リビルド時はストライクチップや即席武器などに変更したい

▼外見・ライフパスなど
学校の用務員をしているくたびれたおじさん
北欧フィンランド出身
田舎の小さな村でトナカイを飼い、狩りなどをしながら静かに暮らしていたがある時大きな白い蛇の様なものが村を薙ぎ払い更地に変えてしまった
たまたま狩りに出かけていたユリウスは助かったが、村人も故郷も無くなり、帰る場所を失った
その際蛇の鱗の様なものに触れた事で覚醒、トランプなどの薄い形状のものをエフェクトの能力を乗せて投げる際、青白い欠片の様なものが舞い散る様から「Levantan's scale」と呼ばれるようになった
UGN所属後しばらくはストックホルム支部に所属、その後は様々な場所を転々としている
居場所を失った後はどこに行っても「自身の居場所」とは思えず、馴染めないで居た中、イギリスロンドン支部所属時にレクシーという女の子と知り合った（当時はUGNチルドレン）
彼女にかけられた言葉が、今のユリウスを生かしている

▼支部長としてのPC③
普段は学校内の蛍光灯を変えたり壊れた箇所を気怠そうに修復している他、生徒たちに揶揄われるのを面倒そうに相手している
UGN支部長としてのPC③は淡々とした口調で話しをする為、怖がられがち
レネゲイドについはまだ未知の部分が多く研究の余地があるとしながらも、リスクも大きい為心身ともに負担の無いよう配慮、戦闘時でも何よりも命を最優先に行動する人物